

ひょうごの子育てを応援する



vol.20
2023-①

公益社団法人 兵庫県保育協会



特集
本の魅力と楽しさ
どう伝える？

こうべの森
Kobe's Forest

いの
Forest



本の魅力と楽しさどう伝える？

～「こども本の森 神戸」へヒントを探しに～

子どもたちの想像力を育み、新しい世界を広げてくれる読書。
神戸市中央区の東遊園地の向かいにオープンした、
子どものための文化施設「こども本の森 神戸」を見学して、読書の魅力を伝えるヒントを探しました。

「こども本の森 神戸」は こんな場所

本を楽しんでもらうことが大きな目的の文化施設で、建築家の安藤忠雄さんの建築と寄付で2022年3月に開館しました。

乳幼児～小学生までが主な対象ですが、それ以上の年齢の子どもや大人も入館でき、読書を楽しめます。所蔵する本は約1万8,000冊！神戸の歴史や文化、震災の教訓を伝える本や、絵本、アートブック、海外の本など、15のテーマに分かれた色とりどりの本が出迎えてくれます。

音楽、読み聞かせ、ワークショップなどのイベントも開催されており、子どもたちへ「本を読む楽しさ」がたくさん与えられます。

- 住所 〒650-0001 兵庫県神戸市中央区加納町6丁目1-1
- 開館時間 9:30-17:00 ※来館には事前予約が必要
- 休館日 月曜日 ※祝日の場合は開館、翌平日が休館
- TEL 078-325-1125
- アクセス JR「三ノ宮駅」西口から徒歩13分



※専用駐車場はありません。
公共交通機関、または自転車(専用駐輪場あり)をご利用ください。

Check1 子どもらしく読書を楽しめる

図書館ではないので、声を出して本を読んでもOK！危険のない範囲で、子どもの自主性を尊重した読書ができます。おうちの延長のような気軽に本を読める空間です。

Check2 図書館とは違う本との出会い

「こども本の森 神戸」には、貸し出し制度はありません。「読みたかった本が貸し出し中で読めない」ということができるだけないように、ワクワクする本との出会いが用意されています。

Check3 非日常の読書空間を楽しむ

外のウッドデッキや公園に本を1冊持ち出すことができるので、レジャーシートを敷いて外で読書することもできます。本を読んだ後、施設の前の広場で遊ぶ子どもたちも！

館長さんからのメッセージ

来館を通して、本を読む楽しさに気付いてもらいたいです。いずれ、勉強や部活で本から離れる時期が来ても、小さい時に本を読んで「楽しかった」という喜びを知っていれば、再び本を手を取るきっかけになると思います。読書体験のペースをぜひここで築いてほしいですね。



こども本の森 神戸
館長 森川 美紀子さん

保育の現場で働く
私たちが見学しました



まさに本の“森”を実感して

「多様な樹木が生い茂り、小高く盛り上がっている自然環境が森である」とのイメージを抱いて館内に入りました。あらゆる通路沿いの壁一面に、いろいろな本が展示され、自分がまさに本の森にいるような感覚になりました。森川館長に館名のコンセプトを聞くと、「歩いて、探して、自分のお気に入りの本を見つけることができます。本が好きでない子どもの興味をそそる、読書の入り口になればと考えています」とお話をしました。本の森を散策し、新しい出会いに喜びを感じるひとときでした。



福崎町/姫学こども園
古角先生

“発見する喜び”が詰まった展示

入り口をくぐると足元から天井まで壁一面が本、本、本。作者の想いの詰まった表紙が見えるように並べてある様は、「圧巻」と同時に「興味」をかきたてられ、大人も子どもも、お気に入りの本を、昔読んだ本を、新しく出会う本を探す旅に出かけたくなります。時には階段下で洞窟の本を見つけたり、赤ちゃんも自分で引き出しの中の本を発見したりできる環境。過去から現在、そして未来のお気に入りの本に出合える森でした。



多可町/キッズランドかみ
原先生

「テーマ」分けて、本がもっと身近に

館内は一般的な図書館と分類の仕方が違い、15のテーマで本が配列されています。1階は「しぜんの森」から始まり、震災や命に関する「こうべの森」など7テーマ、2階は「あそびの森」「たべものの森」「こそだての森」など8テーマに分かれます。本の種類は多彩で、例えば「いきものの森」には、動物や虫、魚から、恐竜まで様々です。大人が伝えたい物語や知識を、親しみやすいテーマで配列し、子どもが自然と手に取れる工夫がされていると思いました。



丹波市/認定こども園わだ
方山先生

本の世界に誘い込まれて

「子どもたちが自分の好奇心のまま本に関わり、出会いを広げていく様子を見守っています」と語る森川館長。「あれ、おもしろそう」「なんだろう、見てみよう」と、思わず手を取り、本を開く子どもたち。本の好き嫌いかかわらず、壁一面に並べられた本に包まれ、自然と本の世界へ誘い込まれます。本が苦手な子ども、作者の思いが詰まった表紙の絵の持つ力に強く惹かれるようです。自園でも、子どもたちが自ら絵本に関わり、絵本の世界を存分に楽しめる環境づくりを心がけたいと感じました。



たつの市/香島保育園
八木先生

大人も楽しめる文化施設

「こども本の森」という名称ですが、大人だって楽しむことができます。童心に帰って絵本を読んだり、所々に散りばめられた立派な装丁の洋書や、専門書を眺めてみたり。ただただ名建築に身をゆだねるだけでも、豊かな時間が流れます。オリジナルグッズの販売コーナーもあり、コンサートやワークショップなど、数々のイベントも開催されています。大人もいろいろな楽しみ方を見ることができ文化施設でした。



淡路市/多賀保育所
辻先生

トライやる・ウィーク

中学生の保育体験



兵庫県内の中学生を対象に、職場体験・福祉体験・勤労生産活動など、地域でさまざまな体験活動をするトライやる・ウィーク。保育園・認定こども園に興味を持って体験に来てくれた中学生の様子をレポートします。



体験した生徒からの感想

“素敵な時間をありがとう”

川西市 / 川西けやき坂保育園

(川西市立清和台中学校から6名を受け入れ)

園長先生からのメッセージ

皆さん本当に優しく、素敵な笑顔と温かい眼差しで接していただき、子どもたちは、あっという間に、お兄さんお姉さんが大好きになりました。「トライやる・ウィーク」が終わってしまうと「帰っちゃったね」と寂しそうな子どもたちの姿があり、3年ぶりの「トライやる・ウィーク」でしたが、子どもたちにとって、とても楽しく素敵な時間を過ごすことができました。



ここまで頑張れ～!



これに入れる?

「ほいくーる」では、保育のお仕事への就職、再就職を支援しています!

「ほいくーる」では、保育の仕事をしたい方の就職・再就職支援を行っています。お気軽にご相談ください。



Instagramはこちら

体験した生徒からの感想

トライやるウィークを通して学んだことは、人の気持ちを大切にすることです。その子の気持ちを考えて行動したら相手もうれしい気持ちになりました。このトライやるで、いろんな人から貴重な体験をさせていただき、たくさんの方の学びました。将来のことを考える機会になりました。



グータッチでなかよし

園長先生からのメッセージ

生徒さんの保護者の方からは、「子どもたちとふれあう中で親しみを持ち、保育士という仕事も良いなあと言っていました。良い刺激になったと感じました。」との言葉をいただきました。毎日かわいい笑顔で子どもたちといっしょに遊んでくれました。素敵な保育士さんになってくれたらうれしいです!

“みんなの笑顔がいっぱい!”

淡路市 / 中田保育園

(淡路市立津名中学校から3名を受け入れ)



プレゼントどうぞ!

“懐かしく、学びの多いトライやる”

丹波市 / 認定こども園あいいくの丘

(丹波市立市島中学校から8名を受け入れ)



久しぶりの川あそび

園長先生からのメッセージ

受け入れた生徒の大半が卒園児で懐かしい顔や姿だけでなく、園児たちに対する接し方に成長を感じることのできた3日間でした。お別れの会では、中学生が細かい面にまで気づいていることに感動しました。

体験した生徒からの感想

将来、小さな子どもと関わる仕事に就きたいという思いがあり、こども園を希望しました。先生たちがそれぞれの子どもに合った対応をし、一人で何人も保育しているのはすごいと思いました。

また、一番心に響いたことは、身の回りの人に感謝する心です。3日間学んだことを生かして、先生、友達に対する言葉かけや表情を大切にしていきたいと思いました。



緊張するな～

保育者レポート

笑顔 みつけたっ!

保育所・認定こども園での
子どもたちの様子を
紹介します。

ボール遊び楽しいね♪

子どもたちは、園庭で保育者や友だちとたくさん身体を動かして遊ぶことが大好きです。

ボールを投げてフラフープの中に入れることができると、とびきりの笑顔で「入ったよ!やったー!」と喜んだり、「お友だちはできるかな?」「がんばれ!」と保育者や友だちとやりとりをしながら遊ぶことを楽しんでいます。



芦屋市/山手夢保育園

入ったよ~!

最高!! タッチングプール!

漁協組合の方や地元の“トト活隊”の方に魚の名前や触り方などを教えてもらいます。最初は、怖がっていた子も、まわりの友だちに刺激を受け、少しずつ触れるようになります。「わっ! サメもいる!」「アメフラシ、ヌルヌルしてる!」「ヒトデって、お星さまみたい!」「この魚、ほくとおんなじシマシマ!」と笑顔いっぱいです。



香美町/柴山保育所

きゃ~!
さわられるかな~?

やったー!
できた

さつまいもの収穫をしたよ!!

春に植えた苗が大きくなり、収穫の日を心待ちにしていた4歳児5歳児です。たくさん出てきたおいもにびっくりな子どもたち。「でっかいのん、いっぱいながつとるで」「おいもの家族やな!」「こっちにもあるわ、手伝ってー!」と、にぎやかな声があちこちに飛び交いました。後日の焼き芋では、自分たちでおいもを洗ったり包んだりして準備をし、ちょっと怖々ながら火の中に入れる体験もしました。焼きたてアツアツの焼き芋を「ふーふー」と息を吹きかけて頬張る顔が満足そうでした。



丹波市/認定こども園かすが森の子園

ナイスセーブ!!

サッカーW杯開催中で、子どもたちもサッカーに夢中!園庭に出ると、3歳児の男の子たちは「サッカーゴールを出して!」と、やる気満々!



自分たちでシュート役とゴールキーパー役に分かれて楽しんでいます。ゴールキーパー役の子も、テレビで観ているように、上手にボールをキャッチできるようになりました!

ゴールキーパーも
できるよ!

ハンバーガー屋さんへようこそ♪

異年齢(3・4・5歳児)でお店屋さんごっこを楽しみました。ハンバーガー屋さんで、ベーコンレタスバーガー・ポテト・ぶどうジュースを注文した子どもたち。「わあ、おいしそう!」「早く食べたい」と、うれしい様子。「今度はばら組(5歳児)のお店にも来てね」と誘うのは、さすが年長組!後日、お家の人もお客様に来てくれ大盛況でした。



たつの市/神岡保育所

おまたせ
しました!!

水もへっちゃんに

入園した時には、泣いてばかりで、まだハイハイだった0歳児さん。夏ぐらいにはつかまり立ちができ、今ではどこでも歩いて行ってしまふ。少しずつ視線も見える世界も変わってきて、行動も大胆になってきて、保育者も目がより離せなくなってきました。水遊びも今年から復活し、笑顔で楽しんでいました。



淡路市/志筑保育園

プールでいっぱい
遊べたね

いらっしゃいませー♪

子どもたちが待ちに待ったお店屋さんが開店しました!どんなお店屋さんしようかみんなで考え、話し合い、準備を進めてきました。「いらっしゃいませ~。おいしいですよ!」「サービスしますよ!」など、お友達との関わりや楽しいやり取りがたくさん見られました。「みてー!これ買った!!」と、うれしそうに見せてくれ、大満足の1日になりました。



加古川市/平岡保育園

おいしい
ですよ~!

いっしょに遊ぼう~!

0・1歳児の頃は大きい組のお兄さん、お姉さんにお世話してもらった側でしたが、2歳児になると優しくしてもらった経験から、新しく入園した0・1歳児を見かけると、「いっしょに遊ぼう~」と、笑顔で出迎え、手をつないであげようとします。涙が出ている子には「どうしたん?」「大丈夫?」とティッシュを取ってきて拭いてあげようと優しく接する姿が見られます。



宍粟市/波賀みどり保育園

お姉ちゃん、
ありがとう~!

秋みつけヘレッツゴー!!

天気の良い日には、秋の自然いっぱいの園外へしゅっぱ~つ!この日は近くの公園へどんぐり拾いに行きました。公園に到着すると、地面いっぱいに落ちているどんぐりを見つけて、子どもたちは夢中になって手のひらいっぱいにどんぐりを拾いました。「この前は緑だったのに茶色くなってる」と色の違いに気付いてにっこり!これ



豊岡市/資母認定こども園

からも、素敵な笑顔にたくさん出会えますように…。

どんぐり
みつけた!

できるようになったよ!

秋空の下、園庭で遊ぶ2歳児の子どもたち。身体も大きくなり、できることもドンドン増えてきています。

「パカポコ遊びをやってみよう」とチャレンジする子がでてきました。身体のバランスがうまくとれず、転んでしまうこともありますが、あきらめず何度も頑張っていました。乗れるようになると、「先生、見て~」と目をキラキラさせて満面の笑みです。保育者たちも一緒に喜びました。



西脇市/芳田こども園

先生、見て~!

おいしいご飯、一緒に作ろう♪

お料理やお店屋さんごっこが大好きで、おままごとコーナーは、いつも子どもたちでいっぱいです。電子レンジや冷蔵庫も上手に使い、ご飯を作る過程がとてもリアルになりました。暑い日には、冷蔵庫から出したジュースをコップに注ぎ、お友だちと「あまいね!」等と楽しくお話し、お家のようにくつろぎながら遊びを楽しむ子どもたちでした。



明石市/和坂こども園

あまいね~。

子どもたちに人気のメニュー

素朴な甘さがおいしい

くるくるさつまいもパイ



■材料(3人分※1人2切れ)

さつまいも(中ぐらいの大きさ)
・・・1/4本(75g)
砂糖・・・小さじ2(10g)
バター・・・8g
牛乳・・・小さじ4
冷凍パイシート・・・1枚(長さ21cm×幅11cm)

■作り方

- ①さつまいもを蒸して皮をむく。
- ②マッシャーでつぶして砂糖、バターを加えてゴムベラで混ぜる。牛乳を2回に分けて加え、滑らかになるまで混ぜる。
- ③冷凍パイシートは解凍し、麺棒で3mm程の厚さにのばす。
- ④パイシートを縦長に置き、上1cm程空けて②を広げて、下から巻く。
- ⑤包丁で6等分に切り、断面を見えるように天板に並べ、210℃のオーブンで17分焼いたら出来上がり。

◎提供:豊岡市/城崎こども園

アレンジもしやすい

淡路島の☆太刀魚の天ぷら



みんな大好き♪

■材料(5人分)

太刀魚・・・10切れ
卵・・・2.5個
薄力粉・・・50g
水・・・適量
揚げ油・・・適量

■作り方

- ①太刀魚は3枚におろして、食べやすい大きさに切っておく。
- ②卵・薄力粉・水をボウルに入れて、混ぜ合わせる。
- ③②の衣をつけて180度に熱した油でカラッと揚げると完成。

※衣にすりおろした人参を加えた「もみじ揚げ」や粉チーズ、パセリを加えた「チーズピカタ揚げ」も人気のメニューです♪

◎提供:淡路市/幼保連携型認定こども園 恵泉保育園

みんな大好き!みんなで遊ぼう! 手作りおもちや



「おばけ寿司」

月曜日に登園して来ると、「あのねえ～お休みの時に、お寿司屋さんに行ったんやあ～」「私も行った!まぐる食べた!」と、うれしそうに話す子どもたち!そこで5歳児がお寿司屋さんになってごっこあそびを計画しました。「お店の名前はとうしよう?」「お寿司ってクルクル回ってるよ!」「お金もいる!」と、みんなで準備を進めました。異年齢でのかかわりや言葉のやり取りをたっぷり楽しんでいきます。

◎提供:揖保郡太子町/
認定こども園 はおとの森こども園

